



名古屋銀行

Bank of
NAGOYA

インフォメーションブック

平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日



名古屋銀行イメージキャラクター
「うさぎ支店長」

「みなさまに名古屋銀行のことを、もっと知っていただくために作りました。」

絆をつくる、明日へつなぐ。



| 社 是 |

地域社会の繁栄に奉仕する
これが銀行の発展と行員の幸福を
併せもたらすものである

| 行 訓 |

1. よいサービス

誠意があふれ 行き届いた スピーディなサービス

2. よい人

人を高め 人を厚くし 明るい職場をつくる

3. よい経営

健全で 創意に富んだ 全員参加の経営

CONTENTS

社是・行訓	1
ごあいさつ	2
特集1 女性の活躍を促進する名古屋銀行	3
特集2 名古屋銀行の成長戦略	5
国際業務について	6
個人のお客さまとともに	7
法人のお客さまとともに	9

支店ネットワーク/ATMネットワーク	11
社会貢献活動	12
業績ハイライト	13
財務諸表	15
株式情報	17
当行概要・各種お問い合わせ	18

ごあいさつ

日頃より、名古屋銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

皆さまに、当行の活動内容に対するご理解を一層深めていただくため、「インフォメーションブック」(平成27年4月1日～平成27年9月30日)を作成いたしましたので、是非ともご高覧いただきますようお願い申し上げます。

当行では、計画期間を3ヶ年とする第19次経営計画「変わる！変える！生まれ変わる！」～満足のあふれる銀行へ～に昨年度より取組んでおり、地元愛知県で地域の皆さまに、真に必要とされる金融機関であり続けるため、全役職員が一丸となって「全員営業体制」を推進しております。

地域金融機関としての責務を果たし、社是である「地域社会の繁栄に奉仕する」を実践し、地域の皆さまとともに成長していく所存でございますので、今後とも一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月



取締役会長
加藤 千彦



取締役頭取
中村 昌弘

女性が生き生きと輝ける銀行を目指して。

女性が生き生きと働くことができる組織として、平成27年4月にポジティブ・アクション宣言「花咲く名銀プロジェクト～一人ひとりが生き生きと働き名古屋銀行全員で大きな花を咲かせたい～」を策定しました。

ポジティブ・アクションとは？

働くことや仕事に対する意欲の高い女性を積極的に登用し、能力を発揮してもらおうという社会的な取組みで、これによって女性ならではの感性を生かした商品・サービス開発だけでなく、社会全体の活性化が図られることが期待されています。

私たちは、女性が輝く銀行になることを宣言します！



花咲く名銀プロジェクト

～一人ひとりが生き生きと働き名古屋銀行全員で大きな花を咲かせたい～

渉外担当者に占める
女性比率の目標

20%以上

(期限:2020年3月末)

女性行員に占める
役席者比率の目標

30%確保

(期限:2020年3月末)

パートタイマー・
嘱託・派遣社員

**行員転換
積極的に推進**

昨今は、市場のニーズの多様化や変化のスピードが加速しており、従来の考え方や視点とは異なる価値観やサービスが求められています。その変化に対応していくためには、女性の能力は欠かすことのできないものとなっています。

当行は、女性の活躍の場を広げることを、競争力強化へと結びつける成長戦略として位置付け、取組み目標の達成を目指してまいります。

取締役頭取 中村昌弘

● 女性が活躍できる銀行を実現するために ●



幅広い職務を経験し、将来の目指すべき姿を中長期的な視点から話し合います。

キャリア開発の推進

育成面談シートの作成など

ワークライフバランス支援風土の醸成

管理職層の意識・マネジメント改革など



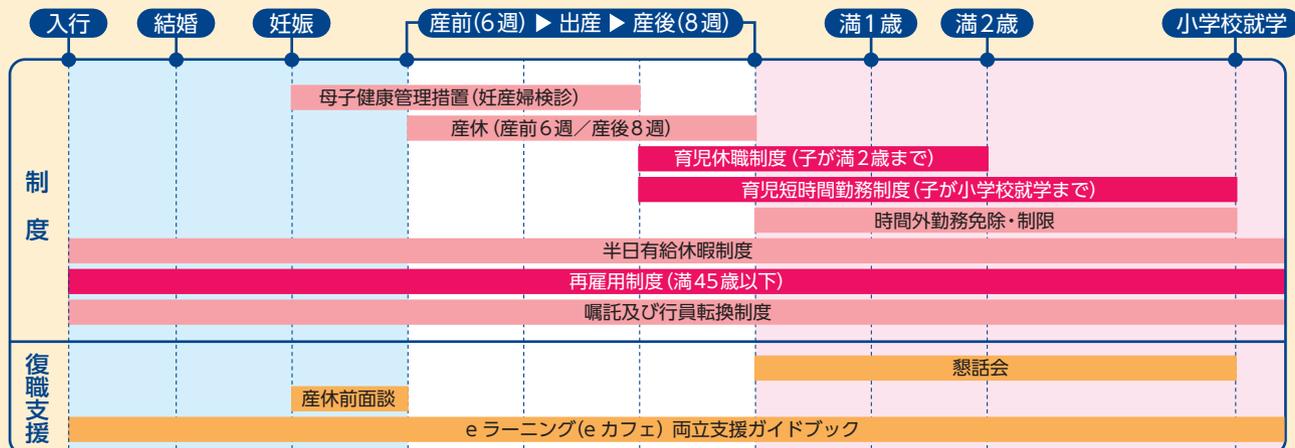
ダイバーシティ推進室と女性活躍推進プロジェクトチーム「チームひまわり」が女性の活躍できる体制づくりをサポートしています。



ワークライフバランス支援制度の充実・運用

両立支援制度、復職支援制度の取組み・整備、利便性向上など

主な支援制度



(■ は特に充実している制度)

「変わる! 変える! 生まれ変わる!」

満足にあふれる銀行を目指してBPR戦略を推進

当行は、社是である「地域社会の繁栄に奉仕する」を実現するために、お客さま満足の向上を目指し、業務プロセスの再構築(BPR)を実践しています。BPR戦略の推進により、経費削減に依存しない持続成長を図ります。



「地域社会の繁栄に奉仕する」



業務をお客さま目線で再構築

3 人員再配置

到達目標 お客さまとの絆強化

再配分後の業務に即して人員配置を最適化します。

2 組織再設計

到達目標 業務の本部集中拡大

業務を本部等に再配分します。

1 業務効率化

到達目標 営業店業務削減

手順や書類様式を見直し、業務を効率化することで、営業店業務を削減します。

平成27年4月 瀬戸ドキュメントセンター運用開始



営業店の書類保管や公的機関からの照会業務などを移行させ、営業店の業務量を削減することを目的とした「瀬戸ドキュメントセンター」の運用を開始しました。

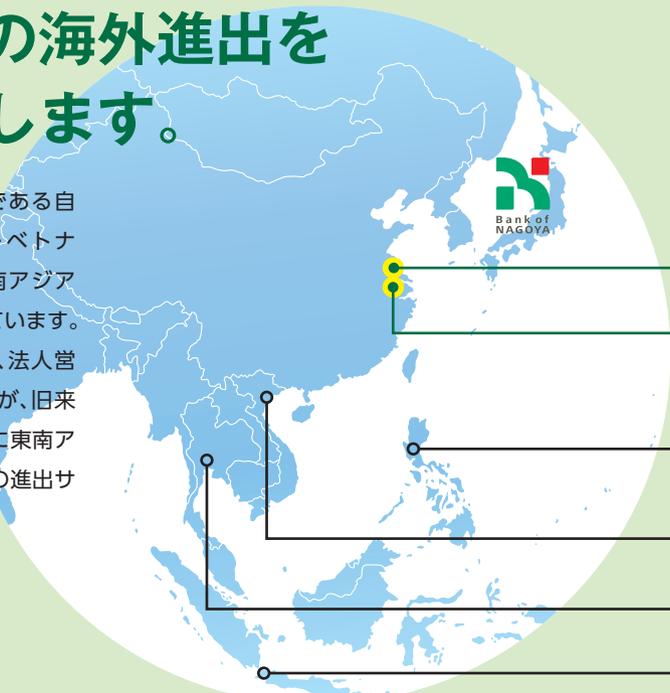
渉外700人体制へ



業務効率化、組織再設計に基づいて、人員の再配置を実施します。お客さまとの接点を増やし、コミュニケーションを密にするため、渉外を従来の550人から700人へ増員します。

お客さまの海外進出をサポートします。

近年、地元の主要産業である自動車産業を中心に、タイ・ベトナム・インドネシア等の東南アジアに進出する企業が増加しています。この動きに対応するため、法人営業部国際ビジネス推進室が、旧来から力を入れている中国に東南アジアを加えた「アジア」への進出サポートを行っております。



南通支店



南通支店では、お客さまの中国現地法人に融資業務、預金業務、送金業務などのサービスを提供しています。



上海駐在員事務所

[提携銀行 中国]
中国銀行
中国交通銀行

[提携銀行 フィリピン]
メトロポリタン銀行

[提携銀行 ベトナム]
ベトコム銀行

[提携銀行 タイ]
バンコック銀行／カシコン銀行

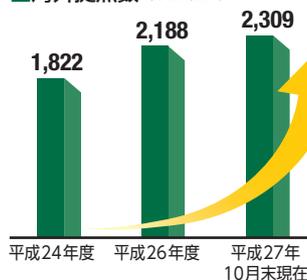
[提携銀行 インドネシア]
バンク・ネガラ・インドネシア

多様なお客さまの海外進出ニーズにお応えしています

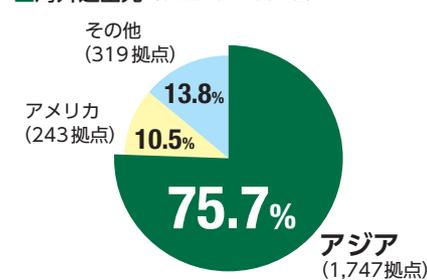
お客さまの海外拠点は年々増加しつつあって、なかでもアジア圏への進出が圧倒的に多くなっており、平成27年10月末現在で海外拠点2,309拠点のうち、1,700拠点を超えています。

海外現地法人の資金ニーズに対し、当行は、親子ローン(国内親会社からの資金貸付)をはじめ、スタンドバイL/C(現地銀行借入のための信用状発行)やクロスボーダーローン(当行からの直接ご融資)などの取組みを通じて、お客さまの海外展開をお手伝いしております。

■海外拠点数 (単位:拠点)

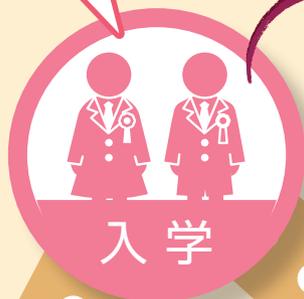


■海外進出先 (平成27年10月末現在)



お客さまの多様なニーズに最適なサービスをご提供し

初めての
お小遣い。
どうしたらいいかな？



名古屋銀行で口座開設

普通預金口座をお持ちでない0歳～小学校6年生までの個人のお客さまに「はじめての通帳キャンペーン」をご案内しています。これから長くお付き合いいただけますようお願いいたします。



就職すると、平日は
なかなか銀行へ
行くことができないな。

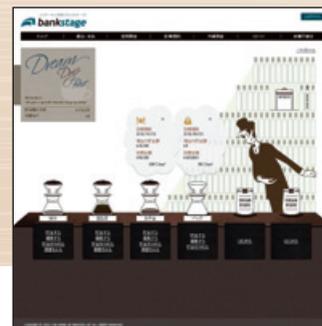


名古屋銀行でインターネットバンキング



「bankstage」は、パソコンやスマートフォンがあれば、ご来店いただくことなく各種銀行取引ができるインターネットバンキングです。来店不要、印鑑不要で口座開設ができ、インターネット支店をご利用いただけます。

ネットとリアル店舗を融合した全く新しいサービスで、なかなか銀行へ行く機会のない働く現役世代や学生の皆さまに大変好評です。



ています。

奇数月
原則第2日曜日
10時～17時

こんな時には、
こんなサービス・商品

名古屋銀行で休日相談

平日ご都合の悪いお客さまは、休日相談会「名銀サンデー」をご利用ください。

【資産運用】

将来に向け投資信託や個人年金保険、外貨預金などはもちろん、お子さま・お孫さまの成長をお手伝いする学資保険などもお取り扱いしております。

【住宅ローン】

新たに住宅を購入される、いまの住宅ローンを見直したい、リフォームを検討されているなど、お住まいに関する資金相談も、日曜日なら十分時間をとってご相談いただけます。



円満な相続のためには
どうしたらいいの？



子どもも生まれたから
しっかりとしたマネープランを
相談したいな。

名古屋銀行で円満な相続

いま話題の相続対策についても「相続相談プラザ」のある名古屋銀行なら安心です。急速な社会の高齢化や相続税の課税強化など、相続をとりまく環境は複雑化・多様化しています。

相続相談業務に特化した「相続相談プラザ」は事前予約制のため、時間を気にすることなくゆっくりご相談いただけます。



地域企業のライフステージに応じた支援体制を充実させる 地域の面的再生への参画を通じて「地方創生」に寄与してい

1 起業・創業・第二創業支援 (創業期～成長期)

- 創業補助金の申請支援
- 補助金セミナーの開催
- ベンチャーキャピタルの紹介による金融・資本施策支援
- 名古屋商工会議所との共催によるリスクマネーセミナーの開催
- 名古屋銀行独自の融資制度

ものづくり補助金 採択件数

県内 **第1位** 全国 **第7位**
(平成26年度 1次・2次通算)

創業・
起業期

2 生産性の向上、企業・ 産業の持続可能性向上 (成長期～成熟期)

- 8外部機関との連携による経営コンサルティング
- 経営者クラブ
- 三行ビジネス商談会
(名古屋銀行、百五銀行、十六銀行)
- 海外での商談会開催
- クロスボーダーローンの取り扱い

第12回 三行ビジネス商談会
(平成27年11月12日開催)

参加企業数 **409**社
商談数 **730**件

成長期



6次産業化・地産地消ビジネスフェア



三行ビジネス商談会

成熟期



とともに、
ます。



インドネシアセミナー

3

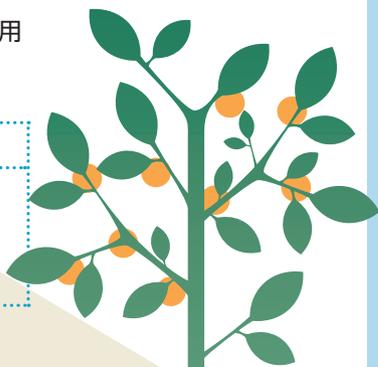
事業再生支援など 再出発に向けた環境整備

(成熟期～)

- 事業承継、M&A
- 中小企業再生ファンド
(通称:愛知中小企業再生2号ファンド)
- 認定支援機関との連携によるコンサル導入支援
- 愛知県経営改善支援センターの活用
- 資本制借入金 (DDS) の活用

平成27年度上期 相談件数

事業承継 **139**社
M&A **123**件



成長
鈍化



M&Aセミナー

地域の面的再生 への参画

成長分野

- 「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」への参画
- 航空機産業セミナーの開催
- セコム医療システム・
藤田保健衛生大学との業務提携
- 医療・介護参入セミナーの開催
- 豊田市総合特区「次世代エネルギー・
モビリティ創造特区」への参画



農業

- あいち・じもと農林漁業成長応援ファンドの組成

自治体・商工会議所との連携協定

(公財) あいち産業振興機構、名古屋商工会議所、
岡崎市・岡崎商工会議所、春日井商工会議所、
一宮市、愛知県商工会連合会、小牧商工会議所、
碧南市・碧南商工会議所 (平成27年10月末現在)



地域に根ざした充実の支店ネットワーク

店舗内訳

名古屋市	54 店
愛知県(名古屋市を除く)	50 店
愛知県外	6 店
海外	1 店(中国)
海外駐在員事務所	1 カ所(中国)



名古屋市 **54**店

愛知県(名古屋市を除く)

50店



全国約68,000台のATMネットワーク

名古屋銀行のキャッシュカードは、
コンビニATMおよびゆうちょ銀行ATMで
ほぼ**24時間**ご利用いただけます！

名古屋銀行ATM	406 台
相互開放ATM(※1)	約 22,000 台
提携コンビニATM(※2)	約 46,000 台

(※1)三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、十六銀行、百五銀行、愛知銀行、中京銀行、イオン銀行のATM

(※2)セブン銀行のATM、イーネットATMおよびローソンATM

名古屋銀行のキャッシュカードなら、平日午前8時45分から午後6時まで、相互開放ATM、提携コンビニATM(ローソンATMを除く)など、約57,000台で現金のお引出しが手数料無料でご利用いただけます(平成27年9月30日現在)

最新型ATMの導入を開始しました

平成27年8月から、最新型ATMの導入を開始しました。高齢のお客さま、障がいをお持ちのお客さまへの配慮や、現金のとり忘れ、通帳など返却物への注意喚起を強化し、お客さまの利便性を高めます。



社会貢献活動

愛知県内6大学との 連携による 社会貢献活動

平成25年11月に連携協定を締結した愛知大学に加え、平成27年2月に愛知淑徳、中京、名古屋学院、南山、名城の6大学と「人材育成に関わる連携協定」を締結しております。

地域金融機関として地元学生の育成に関わり、将来その人材が地域経済を活性化させる担い手となる取組みであり、重要な社会貢献活動と考えております。

愛知県内6大学

人材育成に関わる連携協定

名古屋銀行

就学体験型 プログラム

お客さま案内係体験
(長期有償型)

企画体験型 プログラム

当行金融サービスの
改善策を
学生目線で企画

営業体験型 プログラム

銀行の営業及び
コミュニケーション
について学習・体験

社会人基礎力向上／課題解決力向上／コミュニケーション力向上
地域経済活性化に貢献できる人材に！

学生



東山動植物園 再生プラン支援

東山動植物園応援定期預金の預入残高に応じて、動物たちのえさ代等を提供しています。



「名古屋銀行 キッズサッカー教室」 開催

名古屋グランパススクールコーチによる小学生向けサッカー教室を、平成27年9月に開催しました。



ピンクリボン活動

昨年度に引き続き「ピンクリボンフェスティバル2015」へ協力しており、平成27年10月に街頭での呼びかけを実施しました。



「第34回名古屋銀行 チャリティーコンサート」開催

チケットの売上金は日本赤十字社、社会福祉法人中部善意銀行および公益財団法人日本対がん協会の「ほほえみ基金」へ全額寄付しております。

業績ハイライト

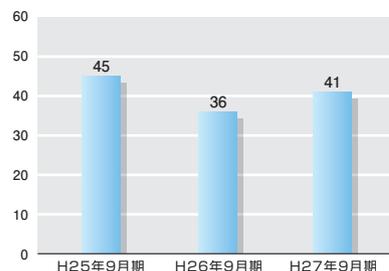
■ 損益の状況〈単体〉

銀行の本来業務から得られる収益である業務純益は、貸出金利回りの低下があったものの、経費の圧縮により、前年同期比4億円程度増加し41億円となりました。

経常利益は、株式等売却益の増加などにより前期に比べ3億円程度増加し、51億円となりました。当期純利益は前年並みの、32億円となりました。

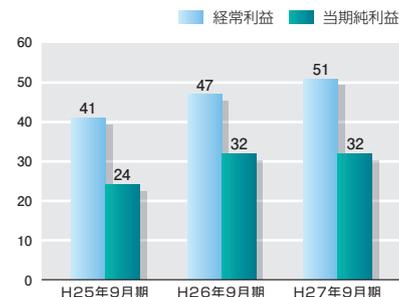
業務純益

(単位：億円)



経常利益・当期純利益

(単位：億円)



■ 預金（譲渡性預金含む）・貸出金の状況〈単体〉

預金（譲渡性預金含む）は3兆1,618億円。内訳として、愛知県内預金は3兆753億円となっております。

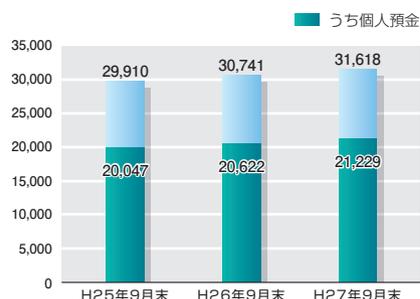
貸出金は2兆1,559億円。内訳として、愛知県内貸出金は1兆8,979億円となっております。地元企業の資金需要や住宅ローンを中心とした個人向け融資等、各種資金ニーズに積極的に対応し、貸出業務を推進しております。

愛知県内預金の預金全体に占める割合
97.3%

愛知県内貸出金の貸出金全体に占める割合
88.0%

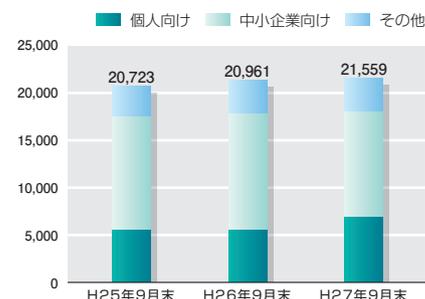
預金（譲渡性預金含む）

(単位：億円)



貸出金

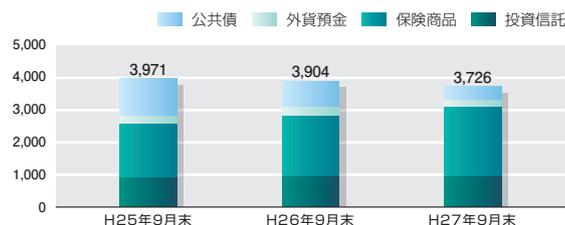
(単位：億円)



■ 預り資産の状況〈単体〉

投資信託や外貨預金等の預り資産は3,726億円となっております。お客さまの多様な資産運用ニーズにお応えするため、FA（ファイナンシャルアドバイザー）の充実や相談ブースの設置を図っております。

(単位：億円)



■ 中小企業等のお客さまへの貸出金状況

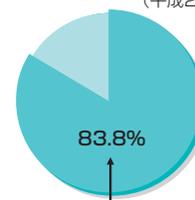
名古屋銀行は、中小企業等のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしております。

中小企業等貸出比率は83.8%となっております。

なお、当指標は海外店及び特別国際金融取引勘定分を除いた国内店分を表示しております。

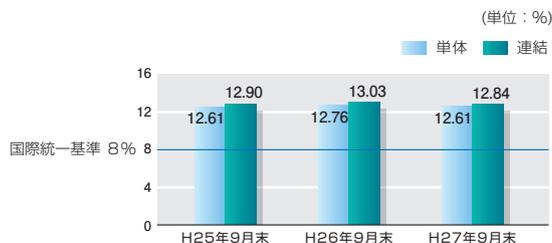
貸出金残高（国内店分）	2兆1,545億円
うち中小企業等貸出残高	1兆8,066億円
中小企業等貸出比率	83.8%

（平成27年9月30日現在）



■ 総自己資本比率の状況

自己資本比率は、銀行の健全性を判断する重要な指標のひとつで、比率が高いほど健全といえます。当行のように国際業務を営む銀行は8%以上を維持することが義務付けられています。平成27年9月末の総自己資本比率（単体）は12.61%となっております。また、連結での総自己資本比率は12.84%となっております。なお、平成25年3月末以降は新しい自己資本比率規制（パーゼルⅢ）に基づき算出を行っております。



■ 不良債権の状況

金融再生法に基づく不良債権は670億円、不良債権比率は3.07%となっております。なお、不良債権に対する保全率は84.79%であり、将来のリスクに備えた引当金の計上等を行っております。資産査定が厳格化に伴う予防的引当の増加により、さらなる資産の健全化を図っております。

金融再生法開示債権の状況

（単位：億円）



■ 格付けの状況

格付けとは、企業の発行する個別の債券について、約定通り元利金が支払われる確実性の程度を、一定の符号によって格付会社が情報として提供しているものです。企業の信用力評価的な要素が強く、広い意味で銀行そのものの信用度を表しております。

当行は、株式会社日本格付研究所（JCR）より長期発行体格付として「A+（シングルA+）」の格付けを取得しております。この格付けは投資適格銘柄であることを示しており、国内金融機関の中でも上位に位置付けられております。

■ 日本格付研究所（JCR）

名古屋銀行

A+

債務履行の確実性は高い。



連結財務諸表

(単位：百万円)

中間連結貸借対照表 (平成27年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	276,455	預讓渡性預金	3,105,766
コールローン及び買入手形	1,795	コーマネー及び売渡手形	50,140
商品有価証券	61	債券借取引受入担保	10,196
有価証券	978,834	借借取引用	14,009
貸出金	2,157,322	外国為替	23,732
外国為替	4,236	株予約権付社債	109
リース債権及びリース投資資産	23,862	その他負債	11,996
その他資産	15,185	賞与引当金	18,831
有形固定資産	35,764	役員賞与引当金	1,075
無形固定資産	1,958	退職給付に係る負債	31
退職給付に係る資産	19,671	退職給付引当金	3,645
繰延税金資産	900	睡眠預金払戻引当金	20
支払承諾見返	11,448	偶発損失引当金	390
貸倒引当金	△15,304	利息返還損失引当金	2,118
資産の部合計	3,512,192	繰延税金負債	210
		繰延税金負債	20,474
		再評価に係る繰延税金負債	3,390
		支払引当金	11,448
		負債の部合計	3,277,588
		(純資産の部)	
		資本剰余金	25,090
		利益剰余金	18,810
		自己株式	124,679
		株主資本合計	△3,588
		株主資本合計	164,992
		その他の有価証券評価差額金	56,023
		繰延ヘッジ損益	0
		土地再評価差額金	4,260
		退職給付に係る調整累計額	5,236
		その他の包括利益累計額合計	65,520
		新株予約権	76
		非支配株主持分	4,014
		純資産の部合計	234,603
		負債及び純資産の部合計	3,512,192

中間連結損益計算書 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

科 目	金 額
経常収益	31,639
資金運用収益	17,764
役員取引等収益	3,960
その他業務収益	8,126
その他経常収益	1,788
経常費用	25,793
資金調達費用	1,196
役員取引等費用	1,329
その他業務費用	6,236
営業経費	16,295
その他経常費用	735
経常利益	5,846
特別利益	1
固定資産処分益	1
特別損失	252
固定資産処分損	2
減損損失	250
税金等調整前中間純利益	5,594
法人税、住民税及び事業税	919
法人税等調整額	985
法人税等合計	1,905
中間純利益	3,688
非支配株主に帰属する中間純利益	167
親会社株主に帰属する中間純利益	3,521

中間連結株主資本等変動計算書 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

	株主資本					その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当 期 首 残 高	25,090	18,645	121,757	△3,587	161,907	65,055	0	4,351	5,341	74,748	38	4,288	240,982
当 中 間 期 変 動 額													
剰余金の配当			△689		△689								△689
親会社株主に帰属する中間純利益			3,521		3,521								3,521
自己株式の取得				△5	△5								△5
自己株式の処分				4	3								3
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0											△0
土地再評価差額金の取崩		164			164								164
その他利益剰余金からの振替			91		91								91
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)		0	△0		-	△9,031	△0	△91	△105	△9,228	38	△274	△9,464
当中間期変動額合計	-	164	2,922	△1	3,085	△9,031	△0	△91	△105	△9,228	38	△274	△6,378
当中間期末残高	25,090	18,810	124,679	△3,588	164,992	56,023	0	4,260	5,236	65,520	76	4,014	234,603

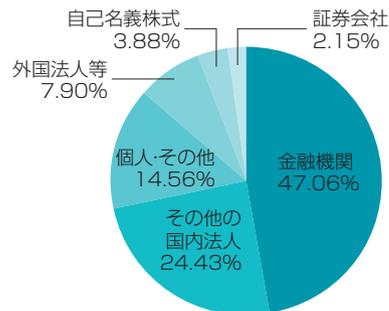
(備考) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式情報

株式の状況 (平成27年9月30日現在)

発行可能株式総数	500,000 千株
発行済株式の総数	205,054 千株
株主数	9,037 名
上場取引所	東京・名古屋
証券コード	8522

所有者別状況 (平成27年9月30日現在)



個人投資家さま向け説明会の開催

当行では、地元の個人投資家の皆さまを対象に、当行の業績や営業状況をより深く理解していただくことを目的に、個人投資家さま向け会社説明会を定期的を開催しております。

今後とも企業内容の理解促進を図るため、投資家の皆さまに対して積極的なIR活動を推進してまいります。



株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 (http://www.meigin.com/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞および名古屋市において発行する中日新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただけます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金支払の都度「配当金計算書」を同封させていただきます。

確定申告をされる株主さまは、大切に保管ください。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットプース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

当行概要・各種お問い合わせ

■ プロフィール (平成27年9月30日現在)

商号 株式会社名古屋銀行
 設立 昭和24年2月24日
 資本金 250億円
 本店所在地 名古屋市中区錦三丁目19番17号
 店舗数 113店舗 (うち出張所1)
 従業員数 1,970名

■ ホームページのご案内

<http://www.meigin.com/>
 最新の商品情報、キャンペーン情報をはじめ、ニュースリリースや財務データ、IR情報などを掲載しております。



■ 役員 (平成27年9月30日現在)

取締役会長	加藤 千 鷹	加藤 千 鷹
取締役頭取	藤村 昌 弘	藤村 昌 弘
取締役副頭取	藤原 一 朗	藤原 一 朗
専務取締役	山本 恭 久	山本 恭 久
常務取締役	中村 哲 人	中村 哲 人
常務取締役	横田 真 一	横田 真 一
取締役	古本 恭 久	古本 恭 久
取締役	石井 秀 晴	石井 秀 晴
取締役	倉地 孝 治	倉地 孝 治
取締役	鶴飼 吾 至	鶴飼 吾 至
取締役	伊田 尚 人	伊田 尚 人
取締役	杉田 次 司	杉田 次 司
取締役	浅井 雄 次	浅井 雄 次
取締役	佐藤 彦 樹	佐藤 彦 樹
常勤監査役	小栗 英 彦	小栗 英 彦
監査役	青野 晴 雅	青野 晴 雅
監査役	浅浦 年 良	浅浦 年 良
監査役	後藤 藤 年	後藤 藤 年

■ 各種お問い合わせ・ご相談 (平成27年9月30日現在)

お問い合わせ内容	連絡先	受付時間
商品・サービス全般	0120-758-001	平日 9:00~19:00
EBサービス全般	0120-758-110	平日 9:00~18:00
bankstage (個人のお客さま専用)	0120-758-920	平日 9:00~17:00
名古屋ビジネスダイレクト (法人・個人事業主のお客さま専用)	0120-758-933	平日 9:00~21:00
投資信託・保険・国債・外貨預金・年金	0120-758-038	平日 9:00~17:00
住宅ローン	0120-758-541	
無担保ローン全般、カードローン	0120-758-241	
インターネットバンキングによる外為サービス	0120-925-758	
各お取引店		
本部窓口		
0120-758-790		
住所変更・電話番号変更 (個人のお客さま)	0120-758-001	平日 9:00~19:00
各お取引店		平日 8:45~17:00
キャッシュカード、印鑑、通帳をなくされた時・偽造キャッシュカードの被害にあった時のご連絡先	ATMセンター 052-709-1567	24時間 365日
振り込み詐欺被害者救済法全般	0120-758-790	平日 9:00~17:00

■ 名古屋銀行グループ連結子会社 (5社)

名称	事業内容	名称	事業内容
・名古屋ビジネスサービス(株)	現金の整理・精査業務など	・(株)名古屋カード	クレジットカード業務・保証業務など
・名銀不動産調査(株)	不動産担保物件の調査・評価業務など	・(株)名古屋エム・シーカード	クレジットカード業務・保証業務など
・(株)名古屋リース	総合ファイナンスリース業務など		

絆をつくる、明日へつなく。



名古屋銀行

Bank of
NAGOYA

名古屋銀行 経営企画部 平成27年12月発行
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目19番17号
TEL052-951-5911

名古屋銀行ホームページ

<http://www.meigin.com/>

